



☆☆ニュースレター☆☆

第70号
発行日:2009. 8. 31
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員(除く:企業内会員)ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長: 岡野 重秋

発行責任者: 事務局長・稲垣 正彦

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX:043-463-1337

2009年バーベキュー会開催される

残暑が厳しい8月28日(金)16時から23名が出席し、本部で賑やかに開催されました。間じかに控えた選挙の話、互いの近況報告や地元の犯罪情報交換などで親睦がすすみました。



クイズ? この足はどなたでしょう。活動参加率が高い理事です。回答者から抽選で薄謝あり。9/7(月)締切り。本部まで

会員寄稿 -14- 二度目の富士登山

今から13年前会社の仲間と初登頂したあとの手記には「・・・午前5時20分ついに頂上に至る。疲労困憊でただただ休憩するのみ。宿で渡された朝食も食べる気がせず。800円のうどんを食べて少し元気が出る。・・・五合目に帰着、もう膝ががくがく。どんな坂でも見たくない」と書かれていた。「もう富士山はこれで十分」とも。だから二度と行く気はなかったのに、妻の強い希望で登山ツアーに同行することになり8月27日未明に再登頂となった。



22名のうち7名は8合目で登頂を断念した。

下山道で私にアクシデントが起きた。右足の靴底が大きく口を開けてしまったのだ。登りに気づいたわずかのはがれが下山で力が加わり大きくはがれたが、幸いツアーの添乗員が持っていた医療用テープでぐるぐる巻きにし、なんとか持たせることができた。妻も下山後はじめて「仮眠のとき頭痛でほとんど寝られなかった」と告白したが、ともかく登頂を終え、二人とも大きな達成感を得た。(小林弘司)



下山道で私にアクシデントが起きた。右足の靴底が大きく口を開けてしまったのだ。登りに気づいたわずかのはがれが下山で力が加わり大きくはがれたが、幸いツアーの添乗員が持っていた医療用テープでぐるぐる巻きにし、なんとか持たせることができた。妻も下山後はじめて「仮眠のとき頭痛でほとんど寝られなかった」と告白したが、ともかく登頂を終え、二人とも大きな達成感を得た。(小林弘司)